

# QLSCH

# カムサイドクランプ

標準  
在庫品

RHS

イマオ 製品ムービー公開  
WEB

IMAO



QLSCH-L  
(軽荷重タイプ)

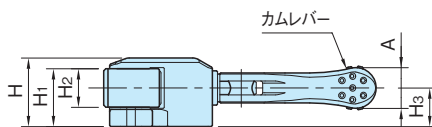
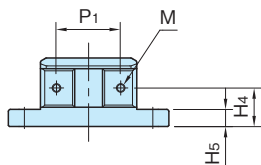
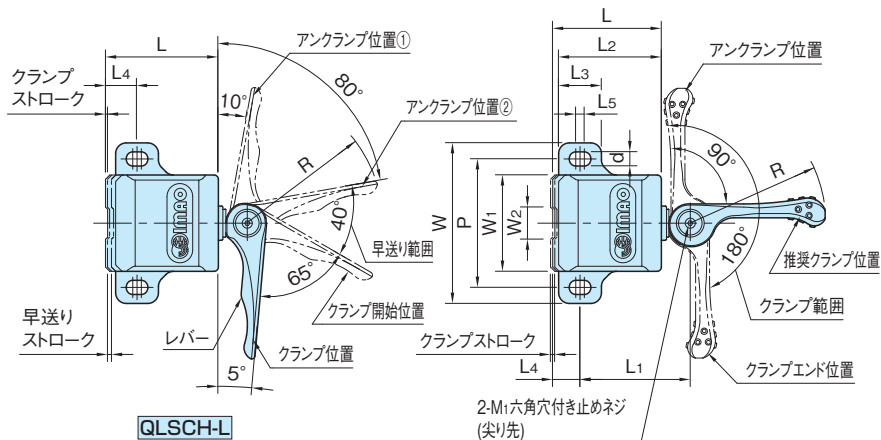


QLSCH  
(標準タイプ)

★One Point

クランプ力が一定な軽荷重タイプ  
クランプ力が加減できる標準タイプ

タイプ	本体	口金、シャフト	カムレバー、レバー
QLSCH-L	S45C 四三酸化鉄皮膜	S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜 研磨仕上	SCM440 焼入焼戻 無電解ニッケルメッキ
QLSCH			SCM440 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜



QLSCH  
(標準タイプ)

タイプ	W <sub>1</sub>	W <sub>2</sub>	H <sub>1</sub>	H <sub>2</sub>	M	P <sub>1</sub>	H <sub>4</sub>	L <sub>4</sub>	W	L <sub>3</sub>	H <sub>5</sub>	d	L <sub>5</sub>	P
QLSCH32	45	15	27	18	M4×0.7深さ6	30	18	13	75	20	8	6.6	3	60
QLSCH40	60	20	33	22	M5×0.8深さ8	40	22	17	100	26	10	8.6	4	80

タイプ	H	L	L <sub>2</sub>	R	L <sub>1</sub>	H <sub>3</sub>	M <sub>1</sub>
QLSCH32	32	51	48	63	51.5	18	M4×0.7-5L
QLSCH40	40	67	63	80	67	22	M5×0.8-6L

### 関連製品ページ



工具締付けタイプもございます。  
**QLSCH-H** サイドクランプ  
 (P. 1584 参照)

### ■軽荷重タイプ

品番	A	クランプストローク注1)	早送りストローク	レバー荷重(N)注2)	クランプ力(kN)	質量(g)
QLSCH32L	14	0.3	0.8	40	0.6	600
QLSCH40L	18	0.4		50	1.2	1320

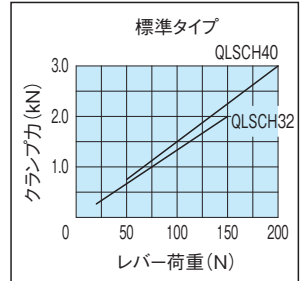
注1) ワークのパラツキは0.1mm以内にしてください。  
 注2) レバーをクランプ位置まで倒した時の荷重です。

### ■標準タイプ

品番	A	クランプストローク	カムレバー(P. 216 参照)	レバー荷重(N)注3)	クランプ力(kN)	質量(g)
QLSCH32	19	1.6	QLCA-06	150	2	620
QLSCH40	24	2.2	QLCA-08	200	3	1360

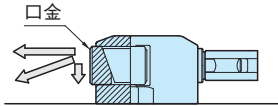
注3) レバーに掛けられる許容荷重です。

### 能力線図



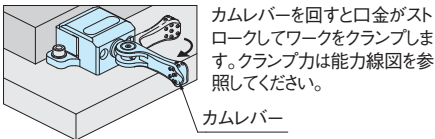
### 特長

- ・カムレバー式のため、ワンタッチ操作で素早くクランプできます。
- ・軽荷重タイプは、内蔵バネにより常にクランプ力が一定です。
- ・標準タイプは、レバー荷重によりクランプ力が加減できます。
- ・口金の先端は研磨仕上ですので、ワーク仕上面のクランプも可能です。
- ・クランプ時、口金は下方方向への力が掛かりワークの浮き上がりを防止します。



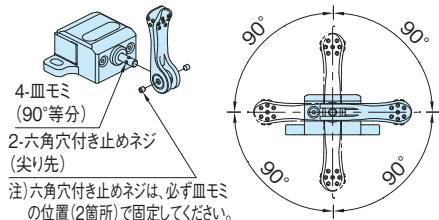
### 使用例・使用方法

#### ■標準タイプ

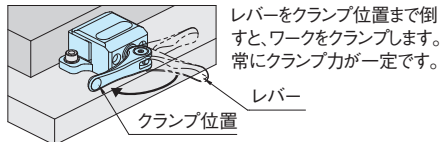


### レバー位置の変更

レバーの操作方向は、軽荷重・標準タイプ共に六角穴付き止めネジで上下左右(90°毎)に変更できます。

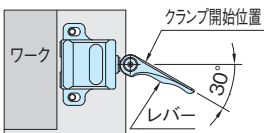


#### ■軽荷重タイプ

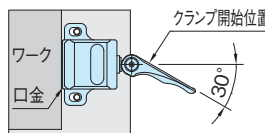


### 取付方法 (軽荷重タイプ)

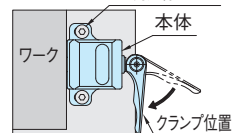
軽荷重タイプの取付けは、クランプストローク内で一定のクランプ力を得る為、下記の手順で行ってください。六角穴付きボルト



①レバーをクランプ開始位置にセットしてください。



②口金をワークに当てます。



③本体を六角穴付きボルトで固定します。レバーをクランプ位置まで倒すとワークがクランプされます。